

# やわらか3Dものづくり アイデアソン 東日本大会

主催：内閣府SIP革新的設計生産技術  
協力：山形大学 古川研究室

内閣府SIP革新的設計生産技術で世界で初めて開発した、ゲルやラバーといった柔らかい素材の3D造形技術を活用した、製品やサービスの創出に向けたアイデアソンを開催します。あなたのアイデアと新技術を融合し、社会に新たな価値を創造できるモノやサービスを考えてみませんか？

## 対象者

高校生、18歳以上の学生、社会人(新技術やものづくりに興味がある方、新たな価値の創造に興味がある方。専門知識不要：当日技術の説明があります)

## 日時

2018年12月9日(日)15時～19時 [受付14時30分～]

## 集合・受付

山形大学 米沢キャンパス 11号館2F

<https://from.yz.yamagata-u.ac.jp/about.html>

## 大会会場

11号館2F フューチャーセンター・ラウンジ

## 費用

**無料**

終了後、交流会を開催します(参加費 社会人3,000円、学生1,000円)

## 定員

40名程度(事前登録制)

## 表彰

入賞作品3件を当日決定し、この中から優秀賞1件を選びます。  
優秀賞は、nano tech 2019にて内閣府から表彰します。

## 問合せ先

内閣府 SIP革新的設計生産技術 やわらか3Dものづくりアイデアソン事務局  
担当：龍 政彦(電話 03-6257-1334(直通))

## 申込み

内閣府ホームページの参加申し込みフォーム  
([http://www8.cao.go.jp/cstp/stmain/20181116\\_ideathon2.html](http://www8.cao.go.jp/cstp/stmain/20181116_ideathon2.html))  
にて、必要事項入力の上、お申込みください。詳細は別紙募集要綱を参照ください。

12/6(木)  
昼12:00  
締切

申込み多数の場合には、先着順とさせていただきます。  
ご記入いただいた情報は適切に管理し、アイデアソン運営にのみ利用します。

## アイデアソンとは？



アイデアとマラソンを掛け合わせた造語で、ある特定のテーマについて多様性のあるメンバーが集まり、対話を通じて新たなアイデアの創出やビジネスモデルの構築などを図る形式のワークショップです。

## テーマ

SIP革新的設計生産技術で世界で初めて開発したゲルやラバーの3D造形を使ったモノやサービスについてのアイデアを創出します。より具体的な内容については、当日発表いたします。

### 【ゲル3D造形】



含水率:90%  
破断応力:10-40MPa

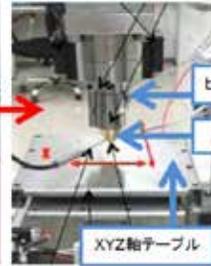


骨入り  
指モデル



ソフト  
臓器  
モデル

### 【ラバー3D造形】



シューズインナーソール

## 当日の主な流れ

- ・事務局にて、参加者をチーム分け（3名/チーム）します。チームごとにディスカッションを行っていただきます。
- ・創出したアイデアは、最後にまとめて発表いただきます。
- ・入賞作品3件を決定し発表します。
  - 〔後日審査を実施し入賞作品の中から優秀賞1件を選びます。優秀賞は、国際ナノテクノロジー総合展・技術会議nano tech 2019にて内閣府から表彰します。審査は、有識者にて実施します。〕
- ・アイデアソン参加者、講師、ファシリテータ等による交流会で、懇親を深めましょう。

## 創出されたアイデアについて

本イベントにおいて参加者が提供したアイデア（コンセプトおよびノウハウ等を含む）は、人類の共有財産（パブリックドメイン）として、他の参加者を含めた第三者が、無償で自由に利用できることとします

## 開催会場



集合・受付：山形大学米沢キャンパス（工学部）11号館2F

大会会場：11号館2F フューチャーセンター ラウンジ

アクセス：

JR米沢駅よりタクシーで「工学部11号館」まで（約2km15分程）

<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp/access/>

・駐車場はありませんので公共交通機関をお使いください

